

會員から會員へ

この部分は、會員から會員への公開の通知のために提供されてある。つぎのやうな目的に利用せられることを期待する。 1) 本誌へ掲載された論文の詳報あるひは續報が他の雑誌に掲載された時、その題名、掲載誌名、巻、號、頁、發行年月等を本會員のために通知していただきたい。 2) 本誌へ掲載された論文について、簡単な追加、補遺等を公開せられる時にも利用していただきたい。ただし記事は具體的なことを取り扱つたものであることを要する。字數は400字以内に制限する。

本誌に掲載した原稿の本文は、いづれも規定に従つて書かれてあつたのであるが、印刷になつて規定の4頁を超えたものがあつたのは、表の占める廣さについて筆者に誤算があつたためと思はれる。表の占める廣さは、印刷になつても案外減じないものである。例へば、表において10行占めてゐるものは、印刷になつても、そのまゝ10行を占めることが多い。故に原稿用紙でたとひ規定内(400字詰原稿用紙10枚以内)に書かれてあつても、表が大きいと、印刷になつて4頁以内におさまらないことがある。脚註や挿圖についても同じことがいへる。

最初に寄せられた原稿は、印刷の進行上大抵そのまゝ掲載したが、これからのものは、この點に十分氣をつけていただきたい。要するに、表、挿圖、脚註が印刷面で占める廣さを十分に考慮していただきたい。

[編集委員]

*
* *

會 3 館稔の報告(11) (本誌. 1(1): 38-41)

詳報(一部分)をつぎの如く發表した。

館稔: 人口再配分計畫の基礎として見たる人口増殖力の地域的特性. 人口問題研究. 第3巻, 第2號, 頁1-40(昭和17年2月). (館稔)

會 4 藤田, 土肥, 河内の報告(12) (本誌. 1(1): 42-44)

詳報をつぎの如く發表した。

Fujita, Dohi, & Kawati: Über die Hydrolyse des veresterten Aneurins durch Gewebephosphatase (Bemerkung über die Bestimmung des freien Aneurins im Gewebe). *J. Biochem.* 34(2): 315-324, 昭和16年9月.

(藤田秋治)

會 5 増山, 鳥居の報告(95) (本誌. 1(7): 320-323)

比色用規準液を試験管に0.5 cc だけ残して, 試験管を閉ぢる時, 封入管の長さを10 cm 位にとどめることは易しい. すると取去つた試験管の上部を濾過した後の被験液入れに利用することができる. 廢物利用になるばかりでなく, 規準液を入れた試験管と硝子の質も管の太さも壁の厚さも同じで比色の時都合がよい. 自分で作るなら規準液を封入する時取去つた 5 cm ばかりの試験管上部に細い硝子管をガーゼで巻いて太くして詰め, 底部をガスの焰で暖めて赤くしてから空気を管内に吹き込んで底部を圓めればよい.

(増山, 鳥居)

第 1 卷 第 7 號 正誤

頁	表	誤	正
322	2	2.310	1.310
322	2	0.3897	0.3394
322	2	0.0977	0.09077